

ISSN.1348-7507

教育学研究紀要

第 69 卷

2023

中国四国教育学会

目 次

研究論文

「教育と社会 I」

資格課程学生の「進路変更」経験……………	金 弘 実 久	1
—地方私立大学を事例に—		
中国の職業高級中学における生徒の進路選択……………	時 越 偉	7
—「葛藤」をめぐる語りに着目して—		
専門学校教員が語る教員像の検討……………	山 本 優	13
中国における中学校からの進学に関する政策の変遷……………	包 婉 蓉	19
—中等職業学校制度を中心に—		
合意形成における判断基準の変容過程……………	篠 原 亘 輔	25
—小学校低学年の事例から—	梅 田 崇 広	

「教育方法」

教育実践におけるケアの系譜と課題……………	熊 井 将 太	32
	櫻 井 瀬 里 奈	
	藤 中 真 帆	
	深 澤 広 明	
デューイの民主主義教育論の今日的意義と課題に関する一考察……………	明 月	44
—Andrea. R. English の教育理論を手掛かりに—		
ドイツにおける政治教育の展開と政治教授学の成立に関する研究……………	大 城 朝 周	48
ブリンクマン (Malte Brinkmann) の現象学的教育学の研究……………	中 野 和 光	54

「教育思想・学説」

主体の発生に関する存在論的考察……………	大 藤 涉	60
—ドゥルーズ出来事論に着目して—		
ドイツにおける“Reformpädagogik”研究の展開に関する一考察……………	安 藤 和 久	66
“Reformpädagogik”研究についての2010年		
ホワイトヘッドの誤謬論がもつ教育学的可能性……………	藤 原 翔	72
篠原助市教育学におけるナトルプの位置……………	佐 藤 宗 大	78
	宮 本 勇 一	
	深 見 奨 平	

「カリキュラム」

ドイツにおけるインクルーシブな学校づくりに関する一考察……………	市 川 博 文	90
—新ヴォルフスブルク校の教育構想とその実践的展開を手がかりに—		
「主体的に学ぶ児童」が育つカリキュラム・マネジメントに関する研究……………	中 原 宏 美	95
—学びの深さ（学力・学習の質）に着目して—		
P. フレイレのサンパウロ市教育改革における教科教育に関する研究……………	佐 藤 雄 一 郎	101
—歴史科および地理科に着目して—		
教育と労働の結合としての総合的な学習の時間に関する一考察……………	吉 田 成 章	107
—東ドイツにおける総合技術教育の評価を手がかりに—		

「特別活動・学級経営」

学卒院生による学級経営への参画を担任教師はいかに捉えているのか……………	宮 重 拓 歩	113
宮坂哲文のホームルーム論に関する一考察……………	澤 田 百 花	119
—1950年代の教育実践に着目して—		
ドイツにおける学級会活動の指導に関する一考察……………	早 川 知 宏	124
特別活動と総合的な学習の時間の関連を図る単元の検討……………	持 田 洸	130
—「こどものまち」に着目して—		

「音楽教育」

- 石井漠記念創作舞踊団の取り組み…………… 沖 中 春志郎 136
—アウトリーチの中の舞踊教育—
多様化する生徒の実態を踏まえた中学校音楽科の授業実践…………… 齋 藤 紘 希 142
—「個別最適な学び」の実現を目指して—

「教師教育」

- 高等師範学校を前身とする帝大系教育学部での教育学教育に関する考察…………… 久 恒 拓 也 148
—新制名古屋大学教育学部教育学科を事例として—
ミドルリーダーの育成に関する一考察…………… 米 谷 剛 154
—成長の軌跡を通して— 杉 原 満 治
藤 川 照 彦
中 島 敦 夫
社会正義教育の中で社会科教師が果たす役割とは何か?…………… 岡 井 美咲希 166
—シアトル大学における教員養成ストランドと講義との関係性を事例に—
教育実習生に変容と成長をもたらした困難な経験を探る…………… 中 島 義 和 172
—M. Agar の Rich Points と Languaculture の視点から—
教育現場における授業リフレクションの実態に関する事例的研究…………… 大 村 悠 真 178
—初任期の中学校保健体育科教員に着目して— 齊 藤 一 彦

「国語教育」

- 文学に関わる資質・能力を育成する国語科授業の構想…………… 藤 井 義 光 184
—Riedl & Schweiggert (2014, 2022): “テキストと作文を書く”を手がかりに—
中学校に於ける漢文リテラシーの開発の試み…………… 今 井 博 登 190
—「直」をめぐる対話を手がかりとして— 小 林 信 之
小 路 口 真 理 美
国語科学力・目標論の成果と課題…………… 森 川 蓉 子 201
—『国語科教育学研究の成果と展望Ⅲ』を中心に—
マルチモーダル・リテラシー学習指導プログラムの開発…………… 松 岡 礼 子 207
—小学校高学年におけるメディア教材を活用した国語科実践研究の意義—
吃音のある子どものエンパワメントに関する考察…………… 伊 井 健 213
—「話すこと・聞くこと」の学習を中心に—

「後期中等教育・総合学習」

- CUPS を用いたリズム創作表現の可能性…………… 森 保 尚 美 219
—学習者のメタ認知に着目して—
教職課程履修学生は「総合的な学習の時間」をどのように捉えているか…………… 浅 井 智 雄 225
—授業レポートの分析から—
公民科での熟議における高校生の参加スタイルとその要因…………… 野 瀬 輝 231
—1年間の論争問題学習実践に対する生徒の認識—
「思い」のマネジメント (Management By Belief) を基盤とした
カリキュラム・マネジメントに関する研究…………… 長 光 優 樹 237
中国の少数民族教育における伝統文化の維持に関する研究…………… 索 倫 嘎 243
—内モンゴル自治区を事例として—
台湾の高校におけるいじめ観…………… 陳 冠 穎 247
—教員と生徒の意識差に着目して—

「幼児教育学 I」

- 中国の幼稚園カリキュラムに関する一考察…………… 趙 碩 253
毛 月
楊 丹

中国における児童虐待への支援に関する研究……………	李 静	259
—DV 支援組織の語りより—		
『保育の手帖』における鈴木とくの保育論……………	武 内 裕 明	265
—自由保育的発想との関連性を観点として—		
幼児教育におけるリトミックの特徴……………	鹿瀬島 夏 子	271
—私立 X 認定こども園の実践に着目して—		
19世紀アメリカにおける幼小接続カリキュラムの原像……………	山 本 孝 司	277
—セントルイス公立学校幼稚園に焦点を当てて—		

「教育史」

大正新教育期における岡山県倉敷小学校の「自由学習時間」……………	鈴 木 和 正	283
—「能率」原理に基づいた時間割編成の試み—		
キモノ文化の学習開発を支援する「足利銘仙」の研究 (II)……………	柴 静 子	289
—銘仙図案の発展史を学習内容に組み込む—		
教育辞事典にみるニーチェ像の変遷……………	松 原 岳 行	295
—日本の教育学におけるニーチェ受容百年史—		

「教育と社会Ⅱ」

戦前期における工業教員養成制度……………	陳 冠 男	301
中国における教員と保護者の連携……………	朱 新 雅	306
—「家校合作」はどのように行われているのか—		
「いい子」をめぐる教育的課題……………	南 咲貴子	312
—オートエスノグラフィーを通して—		
学校選択制度変更前後における中学生保護者の変化……………	藤 井 宣 彰	318

「ジェンダー」

男女二元論による差別と偏見……………	岡 田 萌 南	324
—トランス男性 A の語りから—		
『生徒指導提要 (2022年版)』の可能性と課題……………	田 中 孝 樹	330
—X ジェンダー当事者の視点から—		
性的アイデンティティをめぐる教育実践の教材論的検討……………	櫻 井 瀬里奈	336
絵本に表象されるジェンダー規範……………	明 尾 香 澄	342
—主要人物のジェンダーと物語の舞台設定に着目して—		
日本における「性教育」イメージの変遷……………	方 潔	348
—〈性教育〉という用語の定着を中心に—		

「授業研究」

CLIL を通じての試み⑥……………	中 舂 俊 宏	354
～SDGs の課題を意識した soft CLIL の実践～		
特別支援教育実習における支援スキルのコア(芯)をつくることを目的とした大学の授業づくり……………	福 谷 理 恵	360
—重複障がいと疑われる幼児を想定したコミュニケーション支援法の可能性—		
対面音楽実技授業に対する遠隔授業から得た視点……………	伊 達 優 子	366
—保育者養成課程での遠隔授業を通して—		
兵庫教育大学における授業研究アーカイブの構想と開発……………	松 田 充	372
	別 惣 淳 二	

「比較教育」

カナダでは歴史正義をめざす歴史教育実践がいかにして正当化されたか?……………	村 上 遥 大	378
—学校教育に関する政策の転換を手がかりに—		
米国における非通学型学校の増加とチャータースクールに対する規制強化に関する研究……………	佐々木 司	384
—設置認可関係文書の分析 [1]—		

1970-80年代イングランドにおける「歴史的な見方・考え方」の実証的研究の特質……………	玉井慎也	390
—SCHP ディレクター・Shemilt の評価研究を手がかりに—		

「学校経営」

挑み続ける教職員が育つ学校づくりに関する研究……………	橋本嘉文	396
—協働的省察モデルの構築を通して—		
学校づくりの動的なデザイン原理としての「写生」に関する考察……………	曾余田順子 曾余田浩史	402
『生徒指導提要（令和4年12月）』の検討……………	石田美清	414
—生徒指導の基礎的概念を中心に—		
アテンションの再教育としてのスクールリーダー教育の可能性と課題……………	曾余田浩史 曾余田順子 金川舞貴子 山本遼 船川結衣	420

「教育原理」

H・アーレント「教育の危機」に関する一考察……………	深谷周平	432
—〈世界〉概念に着目して—		
教師に求められる献身性に関する批判的検討……………	中島理志	438
—感情労働論を手がかりに—		
1950年代後半のヴェーニガー教育理論における「仲間意識」の特徴……………	田中崇教	444
子ども論と自由論の交差域……………	高須明根	449
—「子どもの自由」を議論するために—		
精神科学的教育学のレトリック……………	宮本勇一	455
—1920年代シュプランガーの職業陶冶論をてがかりに—		

「幼児教育学Ⅱ」

かけっこ……………	中野桂子	461
—運動会の心理学的考察—		
「よこはまりズムあそび」の実践の特徴……………	三村真弓	467
—K 保育園に着目して—		
設定保育の再評価……………	深澤悦子	473
—子ども主体の保育との関係において—		
A こども園における保育者の子ども理解に関する実践的研究……………	村上真理子	479
—保育者へのインタビュー調査から課題を探る—	柏まり 佐藤和順	

「高等教育・大学生」

大学ポートレート（私学版）における情報発信は十分に行われているのか……………	竹内正和	485
—更新情報に着目して—		
47都道府県における大学の学部学科の設置状況……………	山崎博敏	491
—西日本23府県における国公私立大学間の機能分担を中心に—		
山陰地域における「教師塾」の成果・課題・展望……………	大矢龍弥	497
—各関係者に対するインタビューを通して—	内田圭佑 井辺和杜 太田淳平 川本吉太郎 佐々木龍平 村上和巖 金弘実久 坂本達也	

「教科教育学Ⅱ」

選択体系機能言語学の第二言語学習理論に関する一考察……………	栗村正仁	509
—K. ハイランドを中心として—		
英語リーディングにおける目標設定の理想と現実……………	本岡直子	515
探究活動における教師の役割……………	久賀隆之	521
—その権威性に着目して—		
ファシリテーションの視点を取り入れた国語科「書くこと」の授業開発……………	刑部涼	527
—クリエイティブ・ライティングを手がかりに—		
音楽基礎教育の学習において複合的な音楽構造を捉えることの意義……………	岡田陽子	533
—J. Bamberger の認知の理論に基づいて (2) —		

「ラウンドテーブル」

明治期における閑谷巒生徒の「知」の形成過程……………	井上快	539
—『沼田修蔵日記』に着目して—		
沼田實日記にみる20世紀初頭の広島県師範学校・東京高等師範学校生の生活……………	白石崇人	545
—近代的時間規律の訓練を支えた師範教育制度と師範生の感情・習慣・主義—		
日本人学校における現地理教育・国際理解教育・市民性教育の現状……………	高須明根	551

	石井佳奈子	
	太田淳平	
	川本吉太郎	
	澁谷優子	
	高橋奈々	
	田口直也	
	橋本拓夢	
	服部美紀	
	守谷富士彦	
	両角遼平	

「歴史的な見方・考え方」を重視する若手歴史教師のオンライン・プラットフォーム (2)……………	玉井慎也	562
—参加した教師の単元デザインは研修後いかに変容したか—		
	高松尚平	
	村田一朗	
	松本理敬	
	両角遼平	
	小栗優貴	

セルフスタディを語り合う……………	齋藤眞宏	574
—教師教育者の「教えることを教える」ことの探究とその成果—		
	大坂遊	
	渡邊巧	
	草原和博	
	大村龍太郎	
	岡村美由規	
	大西慎也	
	山内敏男	
	小林浩明	
	上田和子	
	武田信子	

中国四国教育学会会則……………	586
中国四国教育学会倫理綱領……………	588
中国四国教育学会編集委員会規程……………	589
『教育学研究紀要』(CD-ROM版) 編集規程および執筆要綱……………	590
中国四国教育学会学会誌『教育学研究ジャーナル』編集規程および投稿要領……………	592
『教育学研究紀要』(CD-ROM版) 第69巻 編集委員会	

中国四国教育学会編集委員会

編集委員長

中坪 史典 (広島大学)

井上 奈穂 (鳴門教育大学)	中村 勝美 (広島女学院大学)
鴛原 進 (愛媛大学)	天野 かおり (下関市立大学)
葛城 浩一 (神戸大学)	○渡部 倫子 (広島大学)
吉村 直道 (愛媛大学)	尾川 満宏 (広島大学)
金川 舞貴子 (岡山大学)	富安 慎吾 (島根大学)
小林 万里子 (岡山大学)	武内 裕明 (弘前大学)
松井 剛太 (香川大学)	平本 哲嗣 (安田女子大学)
松本 佑介 (広島県立高陽東高等学校)	○牧 貴愛 (広島大学)
大関 達也 (兵庫教育大学)	姜 姫銀 (福岡大学)
○滝沢 潤 (広島大学)	(○は常任編集委員)

編集委員外査読者

宇田 響 (くらしき作陽大学)	白石 崇人 (広島文教大学)
熊井 将太 (安田女子大学)	福田 敦志 (広島大学)
熊谷 慎之輔 (岡山大学)	保木井 啓史 (福島大学)
佐々木 保孝 (天理大学)	本岡 美保子 (比治山大学)
坂東 智子 (山口大学)	劉 国彬 (福山大学)
松原 岳行 (九州産業大学)	(五十音順)
土井 徹 (安田女子大学)	

ジャーナル編集幹事

滝沢 潤 (広島大学)

事務局幹事長

杉田 浩崇

事務局幹事

安藤 和久 劉 幸 掛江 真弓

令和6年3月25日 製作

令和6年3月25日 発行

教育学研究紀要 第69巻

編集兼発行者 中国四国教育学会

製作

レタープレス株式会社

広島市安佐北区上深川町 809-5

〒739-1752 電話(082)844-7500